



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月27日

上場会社名 フジオーゼックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7299 URL <https://www.oozx.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 辻 本 敏
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員 (氏名) 藤 川 伸 二 (TEL) (0537) 35-5873
 四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	11,566	3.7	635	4.2	861	4.3	774	33.0
2023年3月期第2四半期	11,153	—	610	—	825	—	582	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,258百万円(16.5%) 2023年3月期第2四半期 1,079百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	376.83	—
2023年3月期第2四半期	283.30	—

(注) 2022年3月期第2四半期連結累計期間は、在外連結子会社4社の決算日の変更等により、当該連結子会社について2021年1月1日から2021年9月30日までの9か月間を連結しております。そのため、2022年3月期第2四半期連結累計期間を比較期間とする2023年3月期第2四半期連結累計期間の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	35,032	28,989	81.4
2023年3月期	34,239	27,865	80.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 28,501百万円 2023年3月期 27,391百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	65.00	—	65.00	130.00
2024年3月期	—	100.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,350	8.1	1,800	107.1	1,950	85.4	1,570	163.9	764.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	2,055,950株	2023年3月期	2,055,950株
2024年3月期2Q	2,085株	2023年3月期	2,085株
2024年3月期2Q	2,053,865株	2023年3月期2Q	2,053,876株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想の前提となる条件等については四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(企業結合等関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化、賃上げ上昇に伴う個人消費マインドの改善、インバウンド消費の回復などにより物価高のもとにおいても景気は堅調に推移しました。しかしながら、日米の金利差や貿易赤字等を背景にした円安が更に進み、中国においては不動産バブルの崩壊による景気減速、欧米においては金融引き締め政策の影響による景気後退のリスク等もあり、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界につきましては、長く続いた半導体不足による生産調整が回復に向かっており、北米・中国および国内の新車販売は軒並み前年同期よりも高い水準となりました。

このような市場環境のなか、当社グループにおきましては、中国で日系の販売回復に遅れがみられるものの、国内他ではバックオーダー解消への取り組み等、自動車メーカー生産回復の影響や北米向けの受注が増加したことから、前年同期比で国内販売が13.7%の増加、海外販売が同17.2%の減少となり、国内外を合わせると3.7%の販売増となりました。

利益につきましても、引き続き固定費の徹底圧縮による原価改善活動など収支対策効果に加え、上記のとおり売上の増加により前年同期比で利益増加となりました。

以上の結果、売上高は11,566百万円（前年同期比413百万円増）、営業利益は635百万円（前年同期比25百万円増）、経常利益は861百万円（前年同期比35百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は774百万円（前年同期比192百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ794百万円増加し35,032百万円となりました。総資産増加の主な内訳は、現金及び預金377百万円、受取手形及び売掛金301百万円であります。

現金及び預金は、売上代金の回収により増加しております。受取手形及び売掛金は、主に国内顧客への販売が増加していることにより増加しております。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ330百万円減少し6,043百万円となりました。負債減少の主な内訳は、短期借入金636百万円であります。

短期借入金は、在外連結子会社における返済により減少しております。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の非支配株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比べ1,124百万円増加し28,989百万円となりました。純資産増加の主な内訳は、利益剰余金640百万円、為替換算調整勘定465百万円であります。

為替換算調整勘定は、円安の影響により増加しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ347百万円増加し5,851百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は1,947百万円（前年同期は1,487百万円の獲得）となりました。収入の主な要因は、非資金損益項目である減価償却費1,178百万円、税金等調整前四半期純利益899百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は746百万円（前年同期は689百万円の使用）となりました。支出の主な要因は、有形固定資産の取得による支出602百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出119百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は1,011百万円（前年同期は166百万円の使用）となりました。支出の主な要因は、短期借入金の純増減額760百万円、配当金の支払額134百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの属する自動車業界において、長期間続いておりました半導体不足による生産調整が6月以降回復に向かっており、当社グループにおきましても、国内での自動車メーカーによるバックオーダー解消への取り組み等による生産回復を背景に当第2四半期連結累計期間の連結業績は2023年7月26日に公表した予想を概ね達成する結果となりました。

当第2四半期連結累計期間以降も以上のような状況が継続することに加え、北米向けの受注が若干上振れすることが予想されるため、2024年3月期の連結業績予想につきましても2023年7月26日に公表した予想をさらに上方修正することといたします。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正および中間配当・期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2024年3月期通期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,200	1,700	1,850	1,370	667.04
今回発表予想(B)	23,350	1,800	1,950	1,570	764.41
増減額(B-A)	150	100	100	200	—
増減率(%)	0.6	5.9	5.4	14.6	—
(ご参考)前期実績 2023年3月期	21,606	869	1,052	595	289.67

上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,741,467	5,118,115
受取手形及び売掛金	5,038,598	5,339,578
商品及び製品	1,728,227	1,692,783
仕掛品	1,363,762	1,338,554
原材料及び貯蔵品	1,551,847	1,751,739
その他	1,068,010	1,057,439
貸倒引当金	△7,000	△8,000
流動資産合計	15,484,912	16,290,208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,225,106	4,294,082
機械装置及び運搬具（純額）	9,587,538	9,285,845
土地	3,270,973	3,331,528
その他（純額）	936,241	960,907
有形固定資産合計	18,019,857	17,872,361
無形固定資産		
その他	96,202	109,220
無形固定資産合計	96,202	109,220
投資その他の資産		
その他	658,898	781,664
貸倒引当金	△21,344	△21,124
投資その他の資産合計	637,554	760,540
固定資産合計	18,753,613	18,742,121
資産合計	34,238,525	35,032,329
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,308,633	2,476,298
短期借入金	2,134,935	1,499,160
1年内返済予定の長期借入金	220,000	185,000
未払法人税等	120,678	211,006
賞与引当金	87,889	113,261
役員賞与引当金	4,125	—
その他	1,008,942	1,092,119
流動負債合計	5,885,202	5,576,843
固定負債		
長期借入金	75,000	—
役員退職慰労引当金	7,290	8,440
退職給付に係る負債	155,357	205,220
その他	250,676	252,736
固定負債合計	488,322	466,396
負債合計	6,373,523	6,043,239

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,018,648	3,018,648
資本剰余金	2,752,738	2,749,813
利益剰余金	20,969,950	21,610,404
自己株式	△9,883	△9,883
株主資本合計	26,731,452	27,368,981
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	712,223	1,177,568
退職給付に係る調整累計額	△53,076	△45,992
その他の包括利益累計額合計	659,147	1,131,576
非支配株主持分	474,403	488,533
純資産合計	27,865,002	28,989,090
負債純資産合計	34,238,525	35,032,329

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	11,152,889	11,565,833
売上原価	9,132,964	9,348,004
売上総利益	2,019,925	2,217,829
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	457,151	494,559
荷造運搬費	212,125	226,600
賞与引当金繰入額	13,483	11,275
退職給付費用	30,530	59,367
その他	696,647	790,577
販売費及び一般管理費合計	1,409,936	1,582,379
営業利益	609,989	635,451
営業外収益		
受取利息	15,972	25,615
受取配当金	300	300
受取賃貸料	9,902	10,257
受取補償金	—	1,089
為替差益	209,695	206,124
その他	25,788	29,386
営業外収益合計	261,657	272,770
営業外費用		
支払利息	38,299	40,954
賃貸収入原価	727	—
固定資産除却損	7,005	5,358
その他	247	1,275
営業外費用合計	46,279	47,587
経常利益	825,367	860,633
特別利益		
負ののれん発生益	—	38,687
特別利益合計	—	38,687
税金等調整前四半期純利益	825,367	899,321
法人税、住民税及び事業税	195,237	201,295
法人税等調整額	33,737	△83,420
法人税等合計	228,974	117,876
四半期純利益	596,393	781,445
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,539	7,490
親会社株主に帰属する四半期純利益	581,854	773,955

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	596,393	781,445
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	476,680	469,080
退職給付に係る調整額	6,352	7,065
その他の包括利益合計	483,032	476,144
四半期包括利益	1,079,425	1,257,589
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,059,781	1,246,385
非支配株主に係る四半期包括利益	19,644	11,205

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	825,367	899,321
減価償却費	1,174,832	1,178,346
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△30	780
賞与引当金の増減額 (△は減少)	40,035	24,459
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,950	△4,125
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	29,000	26,340
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△20,493	△17,465
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	838	1,150
受取利息及び受取配当金	△16,272	△25,915
支払利息	38,299	40,954
有形固定資産処分損益 (△は益)	6,450	3,025
受取補償金	—	△1,089
売上債権の増減額 (△は増加)	△405,392	△164,073
棚卸資産の増減額 (△は増加)	522,745	29,761
仕入債務の増減額 (△は減少)	△228,110	80,484
負ののれん発生益	—	△38,687
その他	△175,706	△8,676
小計	1,787,612	2,024,589
利息及び配当金の受取額	18,625	19,895
利息の支払額	△38,379	△41,001
補償金の受取額	—	1,089
法人税等の還付額	63,982	93,629
法人税等の支払額	△345,091	△151,068
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,486,748	1,947,132
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△663,417	△602,309
有形固定資産の売却による収入	1,103	3,248
無形固定資産の取得による支出	△12,598	△23,765
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△118,853
その他	△14,116	△4,701
投資活動によるキャッシュ・フロー	△689,027	△746,380
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	172,405	△760,085
長期借入金の返済による支出	△200,506	△110,000
自己株式の取得による支出	△60	—
配当金の支払額	△133,503	△133,501
その他	△4,557	△7,401
財務活動によるキャッシュ・フロー	△166,221	△1,010,987
現金及び現金同等物に係る換算差額	149,198	157,608
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	780,698	347,373
現金及び現金同等物の期首残高	5,565,986	5,503,837
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,346,683	5,851,210

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

当社は、2023年5月26日開催の取締役会において、株式会社マルヨシ製作所の全株式を取得し、連結子会社化することについて決議し、2023年5月31日付で株式譲渡契約を締結いたしました。当該株式譲渡契約に基づき、当社は2023年7月3日付で当該全株式を取得しております。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称およびその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社マルヨシ製作所

事業の内容 金属製品製造業

② 企業結合を行った主な理由

当社は、2023年中期経営計画の基本方針の1つに『新規事業のスタートおよび基軸への成長』を掲げ、自動車業界に拘らない広い視野での事業の拡大の検討を開始しております。

同社は、1990年に設立され、今後5GやAI関連、リチウムイオン電池等の普及により需要増が見込まれるセパレータフィルム製造用の金属ロール、シャフト等の製造を手掛けており、セパレータフィルム製造装置メーカー等に製品を提供しております。

この度、当社グループとのシナジーの創出による金属製品製造事業の拡大ならびに当社グループの持続的成長と企業価値向上に資するものと判断し、株式を取得することといたしました。

③ 企業結合日

2023年7月1日(みなし取得日)

2023年7月3日(株式取得日)

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

当面の間、変更はありません。

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2023年7月1日から2023年9月30日まで

(3) 被取得企業の取得原価および対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	463,700千円
取得原価		463,700千円

(4) 主要な取得関連費用の内容および金額

アドバイザーに対する報酬・手数料等 27,800千円

(5) 負ののれん発生益の金額、発生原因

① 発生した負ののれんの金額

38,687千円

② 発生原因

企業結合時の時価純資産が取得原価を上回ったため、その差額を負ののれん発生益として認識しております。

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	470,793	千円
固定資産	191,639	千円
資産合計	662,431	千円
流動負債	131,352	千円
固定負債	28,692	千円
負債合計	160,044	千円